

対馬研究・実践活動の最前線

対馬学

フォーラム

12月9日(日)

対馬市交流センター3階

10:00 ~ 16:00

●特別報告会 10:00 ~ 12:00

「対馬のカワウソ」



筑紫女学園大学 佐々木浩 教授



日本におけるイタチ・カワウソ研究の第一人者。環境省からの依頼により対馬のカワウソの生息状況調査を実施。他に、数が激減している対馬のシベリアイタチの調査にも取り組む。専門は動物生態学。理学博士



「ツシマウラボシジミの保全活動」

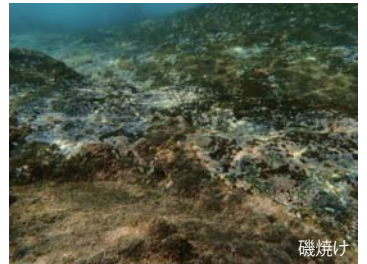
対馬高等学校ユネスコスクール部

「自動運転社会を通じた地域の持続的な発展」

明治大学自動運転社会総合研究所 萩原一郎 特任教授

「対馬沿岸の磯焼けなど環境変化への対応と問題解決に向けて」

九州大学大学院工学研究院 清野聡子 准教授



市民・学生・研究者等の交流の場

●ポスター発表大会 13:00 ~ 16:00

対馬に関する研究や実践成果、今後の構想など、大判の紙にまとめ、来場者の方々の前で説明し、情報交換や意見交換を行います。

【発表予定】長崎大学、九州大学、九州産業大学、筑紫女学園大学、鳥取大学、京都大学、京都産業大学、静岡大学、中央大学、東京大学、東京工業大学、東京農業大学、明治大学、立教大学、国立遺伝学研究所、島おこし協働隊等

※フォーラム開催後、12月24日(月)までポスターを展示します。



中高生集まれ!

●出張! オープンキャンパス 13:00 ~ 16:00

対馬学フォーラムには多数の大学生・大学教員が参加します。大学の授業、ゼミや研究活動、サークル、大学卒業後の進路等、現役学生や教員が相談に乗ります。対馬の中高生の皆さん、是非いらしてください。

【ブース出展予定】九州大学、京都産業大学等



対馬学
フォーラム
詳細はこちら



QRコード

主催 対馬市 しまの力創生課 0920-53-6111